

令和5年度射水市国民健康保険運営協議会

会 議 録

- 1 日 時 令和5年8月30日(水)  
開議時刻 15時 閉議時刻 15時55分
- 2 場 所 射水市役所本庁舎 301会議室
- 3 出席委員 12名  
被保険者代表 古岡一治、尚和昌治、川腰 保、作田千鶴子  
医師・薬剤師代表 島多勝夫、梅崎 実、中沖一人、酢谷睦美  
公益代表 前坪 孝、廣田一也(会長)、島崎桂子、宮田千嘉子
- 4 欠席委員 なし
- 5 当局の出席者
  - ・ 福祉保健部長 小見光子
  - ・ 福祉保健部次長 轟 均
  - ・ 収納対策課長 鎧塚英樹
  - ・ 保険年金課長 明 隆之
  - ・ 保険年金課長補佐 清水知昭
  - ・ 国保・年金係主査 高井由紀子
  - ・ 国保・年金係主査 大垣優子
- 6 会議日程
  - 1 開会
  - 2 会長挨拶
  - 3 議題
    - 令和4年度国民健康保険事業特別会計決算見込について
    - 国民健康保険の現況について
    - 保健事業について
    - 国民健康保険税について
  - 4 報告事項
    - 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期特定診健康查等実施計画について
  - 5 閉会

〔会議内容〕

1 開 会 明保険年金課長から開会宣言

2 会長挨拶 廣田会長挨拶

3 議 題 (事務局資料説明)

令和3年度国民健康保険事業特別会計決算見込について

国民健康保険の現況について

保健事業について

国民健康保険税について

4 協議・意見交換

**委 員** 令和3年度から5年度にかけて税率を上げているとのことだが、3ページにある財政調整基金残高の推移を見ると、令和元年度は5億3千万円、令和2年度は4億5千万円と現在よりかなり残高が多い。この時にも税率を上げていたのか。

**事 務 局** その時に税率は上げていない。

**委 員** 射水市国保の規模だと基金残高は2億8千万円から3億円程度必要との説明があったが、では当時の運営協議会で税率改定について話題になっていたのか。

**事 務 局** 令和元年度以前の基金残高はもっと多く、毎年、基金残高が減り続けている状態だった。このままではいずれ基金が枯渇するという意識もあり、税率を上げる必要性について議論はあったようだ。

**委 員** 今年の冬はインフルエンザが猛威を振るい、医療費も増えるかもしれない。今年度、来年度の基金残高をどのように見込んでいるのか。

**事 務 局** 今年度は試算の結果、基金を取り崩さなくても済むと見込んでおり、そのような予算を立てている。

来年度だが、令和2年度当時、税率を上げた場合の将来推計を出

しており、その時の推計では令和6年度からまた赤字になるとの見込みであった。来年の1月ころには県への納付金額が県から示され、その額によって黒字、赤字がはっきりすると思われるので、注視している。

現在、県単位化の議論の中で標準税率についても検討しており、結論は出ていないが、将来的にはその統一された税率に向けて改定していくことになる。

**委 員** 後期高齢者医療保険のように、一つの保険者になるということか。

**事 務 局** そうではない。今までどおり、市町村ごとに国保は運営していく。

**委 員** では、税率が上がる場所も出てくるのか。

**事 務 局** 上がる市町村も下がる市町村も出てくる。

**会 長** ほかに意見はないか。

**委 員** 射水市国保の加入者は60歳以上が62.4%を占め、高齢者の割合がとても高い。一方で後期高齢者医療保険の方へどんどん移り、加入者数は減少していくとのことだ。将来的に税率はどうなるのか。

**事 務 局** 将来的な税率については、県単位化の中で議論を進めているところである。どこの市町村国保でも高齢化が進み、それに伴い、一人当たりの医療費も増える傾向にある。そのため、これ以上増えないよう、保健事業に力を入れている。例えば人工透析の場合、年間で一人当たり500万円も医療費がかかると言われており、疾病を発症させないように、重症化させないように、保健事業に取り組んでいる。何とか税率を上げなくても済むよう、保健事業に取り組んでいるところである。

**委 員** 答えにくい質問で申し訳なかったが、出口戦略として少しでも税率を上げなくてもよいよう、医療費の削減に取り組んでいるとのことだ。人工透析についても予防するしかないなので、予防事業に力を入れていると理解した。

特定健康診査、特定保健指導について、先ほど、それぞれの令和3年度における受診率の目標が54%、50%と説明を受けた。こ

の率の根拠は何か。

事務局 射水市国保として「第3期特定健康診査等実施計画」を定めており、その中で各年度の目標受診率も定めている。計画の最終年度である令和5年度ではそれぞれの目標率を60%と定めており、この60%という数字については国から示されたものであるが、現状、そこまでは届いていない。

5 報告事項（事務局資料説明）

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）・第3期特定診健康査等実施計画について

6 協議・意見交換

特になし

7 閉 会 廣田会長から閉会宣言

## 射水市国民健康保険運営協議会委員名簿

任 期（3年）令和5年2月1日～令和8年1月31日まで

令和5年5月1日現在

代 表 区 分	氏 名	就 任 年 月 日	関 係 団 体	
被保険者を代表する委員（4名）	古岡 一治	令和5年2月1日	射水市地域振興会連合会推薦	
	尚和 昌治	令和5年5月1日	射水市地域振興会連合会推薦	
	川腰 保	令和4年4月24日	射水市老人クラブ連合会推薦	
	作田千鶴子	令和5年2月1日	射水市ヘルスボランティア連絡協議会推薦	
保険医又は保険薬剤師を代表する委員（4名）	島多 勝夫	平成29年4月1日	射水市医師会推薦	
	梅崎 実	令和5年3月7日	射水市医師会推薦	
	中沖 一人	令和5年2月1日	射水市歯科医師会推薦	
	酢谷 睦美	令和3年9月1日	射水市薬剤師会推薦	
公益を代表する委員（4名）	前坪 孝	令和5年2月1日	射水市民生委員児童委員協議会推薦	
	廣田 一也	令和5年2月1日	いみず野農業協同組合推薦	会長
	島崎 桂子	令和4年4月25日	射水市食生活改善推進協議会推薦	
	宮田千嘉子	令和4年4月1日	射水市母子保健推進員連絡協議会推薦	職務代理者